

途中の計算は必ずこの答案に残しなさい。

1年( )組( )番 名前( )

【1】次の( )にあてはまるもっとも適当な語句を書きなさい。  
ただし、漢字の部分は漢字で書くこと。

【知識理解】(2点×8)

- (1) 1、2、3・・・のような正の整数を( )ともいう。
- (2) -5の-を( )という。
- (3) 0と0より大きい数を表す数直線を左に延ばすと、負の数も数直線上に表すことができる。0に対する点0を( )といい、・・・。数直線上では、右にある数ほど( )い。
- (4) ある数を表す点を数直線上にとったとき、( )からその点までの距離を( )という。
- (5) 記号>、<を( )という。
- (6)  $+ = +$  のことを( )法則という。
- (7)  $(+4) - (+6) + (-8) - (-3)$ を加法だけの式に直すと、 $(+4) + (-6) + (-8) + (+3)$ となる。このとき、+4、-6、-8、+3をこの式の( )という。

			の
			い
	の	法則	

【2】次の問いに答えなさい。 【知識理解】(2点×14)

(1) 次の数量を-を使わないで表しなさい。

-4mの後退

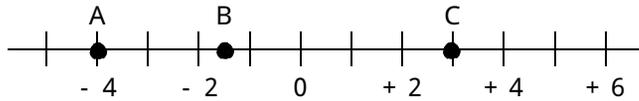
-6点低い



(2) 次の数を、正の符号、負の符号を使って表しなさい。  
0より2小さい数                      0より10大きい数



(3) 下の数直線上の点B、Cが表す数を答えなさい。


 B

 C

(4) 数直線上で-6と+2の中央にある数を求めなさい。

(5) 次の絶対値を求めなさい。

-5

+1.2

(6) 絶対値が5である数をすべて答えなさい。

(7) 次の組の数の大小を、不等号を使って表しなさい。

 +9    -4

 -1.5    -1.2

(8) 次の式を加法だけの式になおし、正の項、負の項を答えなさい。

$$(-4) + (-21) - (-18) - (+9)$$

 式

正の項	負の項
-----	-----

【3】次の計算をしなさい。

$$(-5) + (-7)$$

$$(+6) + (-6)$$

$$(-1.6) + (+2)$$

【表現処理】(2点×6)

$$(+6) + (-8)$$

$$(+9) + 0$$

$$\left(+\frac{1}{3}\right) + \left(-\frac{2}{3}\right)$$

【4】次の減法を加法に直して計算しなさい。

【表現処理】(2点×2:完答)

$$(+3) - (-5)$$

$$(-6) - (+6)$$

$$=$$

$$=$$

$$=$$

$$=$$

【5】次の減法を加法に直して計算しなさい。

【表現処理】(2点×4)

$$(-6) - (+7)$$

$$0 - (-15)$$



$$(-3.5) - (+5)$$

$$(+2) - \left(-\frac{2}{5}\right)$$



【6】次の式を 加法だけの式になおし、さらに 加法の記号と( )を省いた式(代数和)に表して 計算をしなさい。

【表現処理】(2点×3)

$$(+20) - (+7) + (-13) - (-5)$$

=

=

=

=

=

$$(+20) - (+7) + (-13) - (-5)$$

=

=

=

=

=

【7】 次の計算をしなさい。

【表現処理】 (2点×5)

$-4 + 5$

$-7 + 5 - 3 - 5$

$26 - (-2) - 16 + 38$

$1.5 - (+3.2) + (-5.3) - (+2.7)$

$-\frac{5}{12} + \frac{1}{4} - (-\frac{2}{3}) - (+\frac{5}{6})$

【8】 次の表は、A、B、C、D、Eの5人の数学のテストの点数を、Cの点数を基準にして、Cより点数が高いときは正の数、低いときは負の数で表したものである。これについて、次の問に答えなさい。 【数学的な考え方】 (2点×3)

人	A	B	C	D	E
Cとの差(点)	-7	+12	0	-9	+14

点数のもっとも高い人はだれですか。アルファベットで答えなさい。

点数のもっとも高い人ともっとも低い人との差は何点ですか。

 点

Aの得点が73点のとき、Bの得点は何点ですか。

 点

【9】 次の数を、小さい方から順に並びかえなさい。

【数学的な考え方】 (2点)

$+5, -3, 0, +2.6, -1\frac{1}{2}$

【10】 次の式を2通りの方法で計算しなさい。なお、数の順序を適当に変えて計算することと、数の順序をそう変えたわけをそれぞれ書きなさい。 【数学的な考え方】 (2点×2×2)

< 1通り目 >

$(+3) + (-5) + (+6) + (-9)$
わけ

< 2通り目 >

$(+3) + (-5) + (+6) + (-9)$
わけ

1年( )組( )番 名前( )

	知識・理解	表現・処理	数学的な考え方	計
正負の数	【1】 ~【2】  / 44	【3】 ~【7】  / 40	【8】 ~【10】  / 16	/ 100
評価	A 36~ B 22~ C ~21	A 32~ B 20~ C ~19	A 13~ B 8~ C ~7	